

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和03年04月28日

計画の名称	多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けた歴史的市街地整備												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	鶴岡市												
計画の目標	鶴岡市は、中心市街地での人口減少高齢化が始まり、その対策として、2000年度以降から「中心市街地への都市機能集積」を目標に、鶴岡公園周辺に学術・文化施設を配置しコンパクトシティを推進してきており、引き続き、2040年問題に対応し人口減少に歯止めをかけるため、歴史的風致の特性を生かした市街地整備と郊外地が均衡し発展する多極的ネットワーク型コンパクトシティの実現に向け、下記の3点を都市政策目標に掲げる。 まちなか居住・まちなか観光の推進・・・中心商店街へのまちなか居住と観光客の誘導を促すため『中心市街地道路の一方通行解除』を行い遊動空間整備を図るとともに、歴史的風致維持向上計画に基づいたまちづくりプロジェクトを推進する。 コンパクトシティの形成（コアとサテライトの拠点整備）・・・中心部は歴史的な中心市街地のまちなか整備とまちなか居住施策を展開し、併せて市街地のエッジとなる西部、南部、北部には住環境を伴うサテライト拠点を形成し、人口流入の受け皿となる『鶴岡市茅原北土地区画整理事業』を推進する。環状道路からの中心市街地へ繋ぐ交通ネットワークの機能向上・・・市外と中心部の人口流動を促すため、市街化区域の外縁である環状道路（R7、R112）の東西南北から中心部を繋ぐための交通ネットワークを形成するため、特に未連結となっている北側（秋田・酒田方面）から市街地を繋ぐ南北軸の『3・6・1道形黄金線』（馬場町工区(県事業)、余慶町工区(市事業)）を整備する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,977	A	2,967	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.33	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H28当初）	（H30年末）	（H32末）
1	中心市街地における空き地・空き家率の増加を緩和させる			
	市内の空き家発生棟数の緩和（H24.3鶴岡市住環境基本計画書より）（中心部空き家増加予測－ランドバンク事業効果）	2273棟	2241棟	2273棟
2	中心市街地の観光施設年間入込み客数の減少率を緩和させる			
	中心市街地にある観光施設（6施設）の入込み客数について、直近過去5年間における減少率の緩和	40%	20%	0%
3	市街化区域内における居住者人口の減少率を緩和させる			
	市街化区域内の居住者人口について、減少率の緩和（H27.3新市建設計画より）	45人・ミリアド／年	41人・ミリアド／年	38人・ミリアド／年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	市町村 道	交安	（他）南町荒町大宝寺町 線ほか	交差点改良 1箇所	鶴岡市	■					39		-
	A01-002	道路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	市町村 道	新設	（他）余慶町西茅原線	道路新設 L=0.80km	鶴岡市	■	■	■	■	■	1,400		-
	A01-003	道路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	市町村 道	交安	（ 2 ）大泉橋一日市町線	交差点改良 1箇所	鶴岡市		■	■	■	■	125		-
	A01-004	道路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	市町村 道	改築	（ 1 ）茅原高田平京田線	現道拡幅 L=0.1km	鶴岡市					■	22		-
	A01-005	街路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	S街路	改築	3・4・19山王町本町線（ 本町一丁目工区）	現道拡幅 L=0.27km	鶴岡市	■	■	■	■	■	840		-
	A01-006	街路	一般	鶴岡市	間接	茅原北区画 組合	区画	改築	3・4・22鶴岡駅茅原線（ 茅原工区）	区画整理 A=25.0ha	鶴岡市	■	■	■	■	■	541		-
											小計						2,967		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						2,967		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	C01-001	道路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	市町村 道	施設整 備	防犯灯設置	防犯灯 N=60基	鶴岡市					■	10		-
		市街地整備に合わせて防犯灯設置により、安全で安心な地域づくりに貢献する。																	
											小計						10		
											合計						10		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
部局内	R3
	公表の方法
	市ホームページ
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	要素事業6つのうち 1 事業のみ実施出来たが、その効果は限定的であった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	土地区画整理事業地区内における都市計画道路の整備により、計画人口が670人増加した。
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	2273(棟)		
	最 終 目標値	2273棟	ランドバンク事業において目標の2.5倍の実績を達成したが、空き家の増加数が想定の4倍以上となったため。
	最 終 実績値	2420棟	
2	0(%)		
	最 終 目標値	0%	R1末からのコロナ禍により、観光客が激減したため。
	最 終 実績値	55%	
3	0.376(%)		
	最 終 目標値	38ℓ°-ミリアド° /年	少子高齢化により死亡数が出生数を大幅に上回り自然減が顕著だったため。
	最 終 実績値	62ℓ°-ミリアド° /年	